

URGCCマトリクス

【学士教育プログラム学習教育目標とURGCC学習教育目標との対応関係表】

地学系学士教育プログラム

	URGCC学習教育目標	自律性	社会性	地域・国際性	コミュニケーション・スキル	情報リテラシー	問題解決力	専門性	
		自分自身が掲げる目標の達成に向けて、自律的に学習し行動することができる。	市民として社会の規範やルールを理解し、倫理性を身に付け、多様な人々と協調・協働して行動できる。	地域の歴史と自然に学び、世界の平和及び人類と自然の共生に貢献することができる。	言語とシンボルを用いてコミュニケーションを行い、自分の考えや意思を明確に表現することができる。	幅広い分野の情報や知識を多様なチャンネルから収集し、適切に理解した上で取捨選択し、活用することができる。	批判的・論理的に思考するとともに、これまでに獲得した知識や経験等を総合して問題を解決することができる。	専攻する学問分野における思考法、スキル、知識等を体系的に身に付け、活用することができる。	
学士教育プログラム学習教育目標	自然科学全般及び地球科学に関する基礎学力			○				○	
	(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) ・十分な基礎学力に基づき、専門的知識の集積を目指しているため								
	自然科学に対する広い視野と柔軟な思考力及び論理的表現能力	○	○	○			○	○	
	(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) ・海洋、亜熱帯、島嶼などの琉球弧の地理的特性を理解し、類似した自然環境を有する国外の諸地域の問題にも応用できる能力を目指しているため ・地球温暖化などのグローバルな問題を論理的に考え、人類と自然との共生について深く考えることを目指しているため								
	プレゼンテーション及び国際化に対応できるコミュニケーション能力及び自己表現能力				○	○			
	(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) ・日本語のみでなく、国際化に対応するために英語運用能力も加えたコミュニケーション能力の向上を目指しているため ・明確に自己表現できる能力を目指しているため								
	地球科学の知識等を総合的に活用し、地球温暖化、自然災害などを含む諸問題を解決することができる問題発見解決能力	○		○			○	○	
(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) ・自然科学に基づいた広い視野と柔軟な思考力を活用して、論理的に考え行動できる能力を目指しているため ・地球科学の知識等を総合的に活用し、問題を解決することができる問題発見解決能力の取得を目指しているため									
(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由)									
(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由)									